

株式会社サンエイ

(証券コード 2659)

2025年2月期 第2四半期 決算説明資料

商号	株式会社サンエー
創業	1950年1月5日
会社設立	1970年5月28日
資本金	37億円
代表者	代表取締役社長 豊田 沢、代表取締役専務 田崎 正仁
本社所在地	〒901-2733 沖縄県宜野湾市大山7丁目2番10号
事業内容	食料品と衣料品ならびに家電・日用雑貨等の住居関連用品の小売業
従業員数	1,782人 ※2024年2月末現在、当社グループ外から当社グループへの出向者を含む
連結子会社	(株)ローソン沖縄、(株)サンエー浦添西海岸開発、(株)サンエーパルコ

沿革



- 1972年5月 本土復帰に伴う通貨の切換えにより、資本金は24,400千円となる
- 1977年6月 食品部門を開設
- 1982年9月 サンエー運輸株式会社（非連結子会社）を設立
- 1984年11月 「大山流通センター」を開設、DCを稼働
- 1985年5月 沖縄県宜野湾市大山に本社を移転
- 1985年6月 「生鮮加工センター」（現：「食品加工センター」）を開設
- 1985年11月 沖縄県浦添市に郊外型S C「マチナトショッピングセンター」（現：「マチナトシティ」）を開店
- 1989年9月 ニチリウ（日本流通産業株式会社）グループに加盟
- 1992年9月 食品加工センター内に食品工場を稼働
- 1995年4月 株式会社ダイイチ（現：株式会社エディオン）とFC契約を締結し、家電販売を開始
- 1998年10月 「サンエーカード」（ポイントカード）を導入
- 2000年9月 日本証券業協会に店頭登録
- 2002年1月 株式会社ジョイフルとF C契約を締結し、レストラン「ジョイフル」1号店（FC）を開店
- 2002年10月 「那覇メインプレイス」を開店
- 2005年2月 東京証券取引所市場第二部に上場
- 2005年7月 沖縄県宜野湾市にN S C 1号店「大山シティ」を開店
- 2006年2月 東京証券取引所市場第一部に上場
- 2006年7月 I S O 2 2 0 0 0 認証取得（食品加工センター）
- 2006年10月 ドラッグストア「マツモトキヨシ」1号店（FC）を開店
- 2009年12月 株式会社ローソンとの合併会社「株式会社ローソン沖縄」（連結子会社）が運営を開始
- 2012年7月 「東急ハンズ（現：ハンズ）」1号店（FC）を開店
- 2013年8月 株式会社良品計画と「無印良品」ライセンス・ストア基本契約を締結し、同年10月に1号店を開店
- 2015年11月 「株式会社サンエー浦添西海岸開発」（連結子会社）を設立
- 2016年12月 株式会社パルコとの合併会社「株式会社サンエーパルコ」（連結子会社）を設立
- 2019年6月 「浦添西海岸PARCO CITY」を開店、「アカチャンホンポ」（パッケージライセンス）、「リトルマーメイド」（F C）の1号店を開店
- 2022年4月 東京証券取引所プライム市場へ移行

店舗の状況

※2024年8月末現在



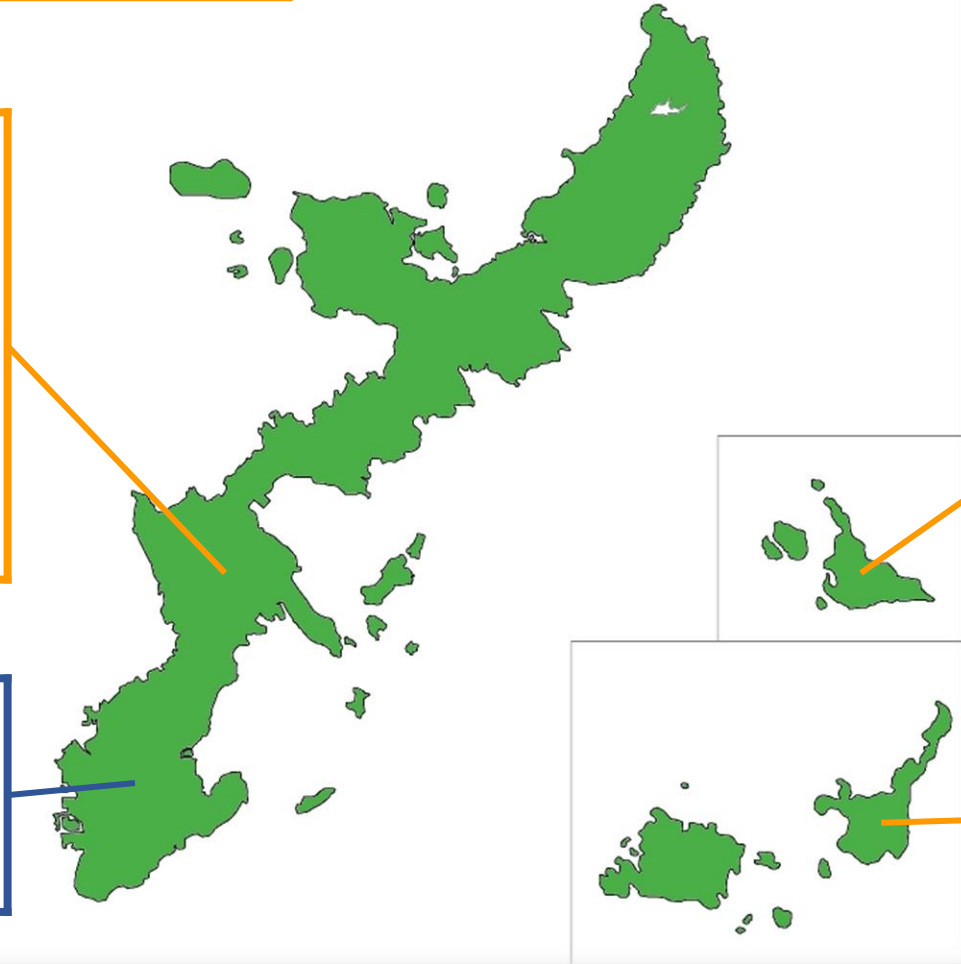
店舗数 合計 78店舗 (単体)

沖縄本島

総合店舗	:	21
衣料・住関連店舗	:	1
食品店舗	:	42
外食店舗	:	7
ドラッグストア	:	2

沖縄本島

コンビニ 直営店	:	1
FC店	:	262



宮古島

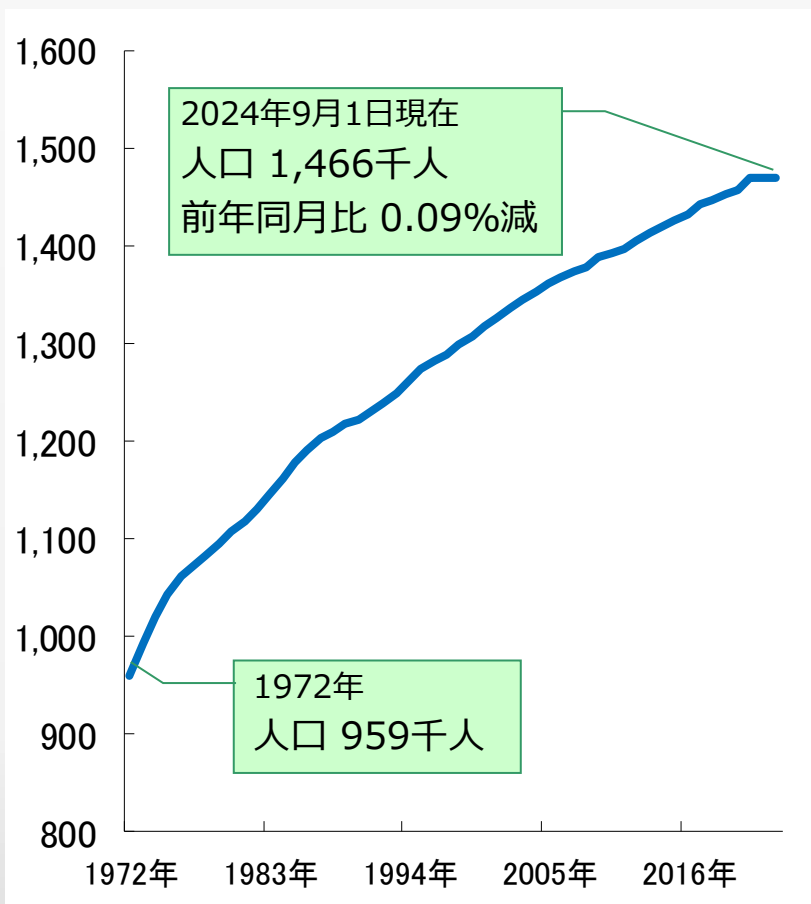
総合店舗	:	2
食品店舗	:	1
外食店舗	:	1

石垣島

総合店舗	:	1
------	---	---

沖縄県は全国一の出生率、若い層が多い

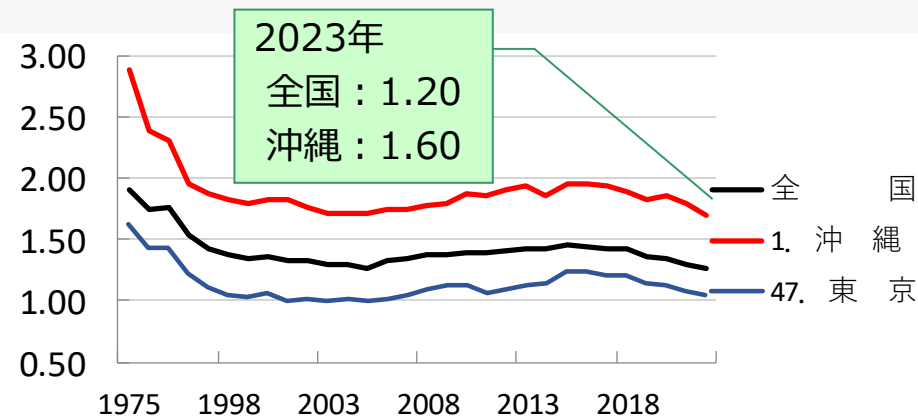
人口推移 (1972年～2024年8月)



(出所：沖縄県企画部統計課「沖縄県推計人口」)

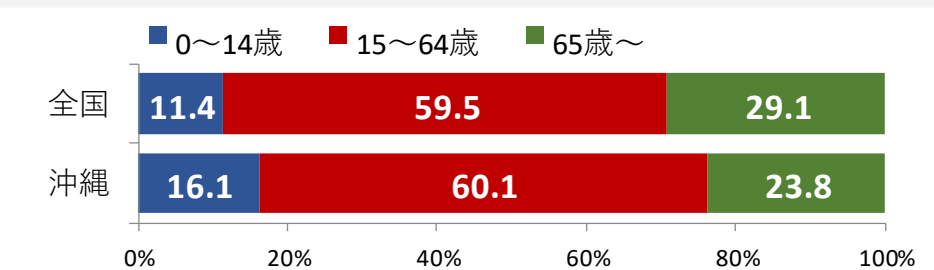
合計特殊出生率 (1975年～2023年)

※合計特殊出生率：1人の女性が一生に産む子供の数の平均



(出所：厚生労働省「人口動態調査」)

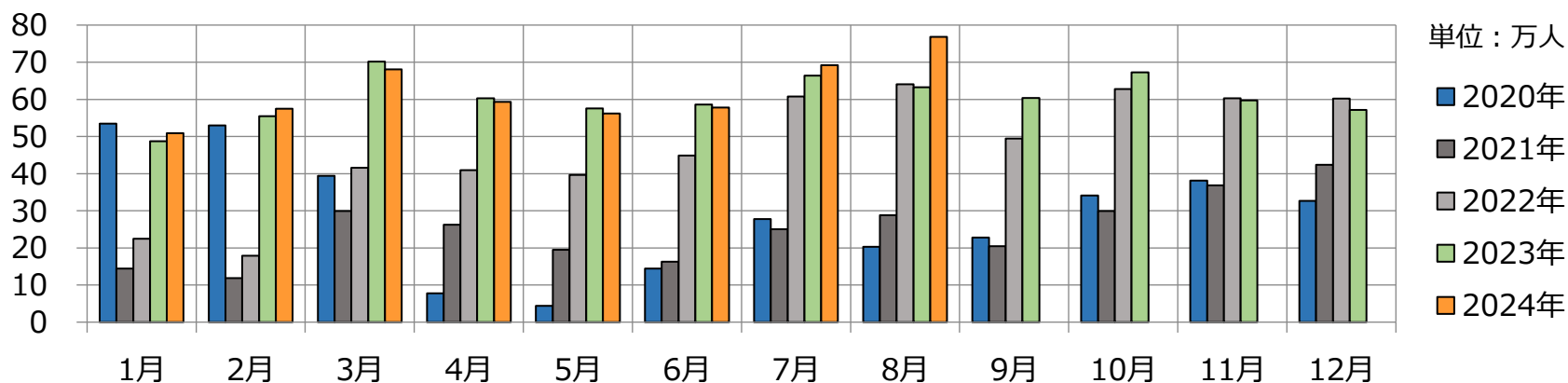
人口構成 (2023年10月)



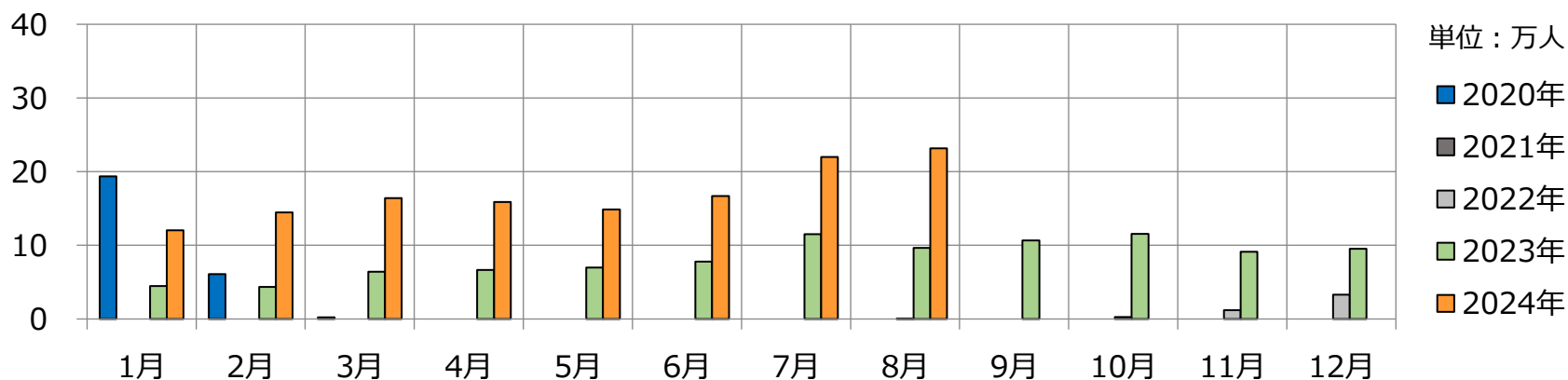
(出所：総務省統計局「都道府県、年齢3区分別人口の割合」)

観光客は、国内・海外合計で対前年同月比33ヶ月連続の増加

入域観光客数の月別推移（国内）



入域観光客数の月別推移（外国）

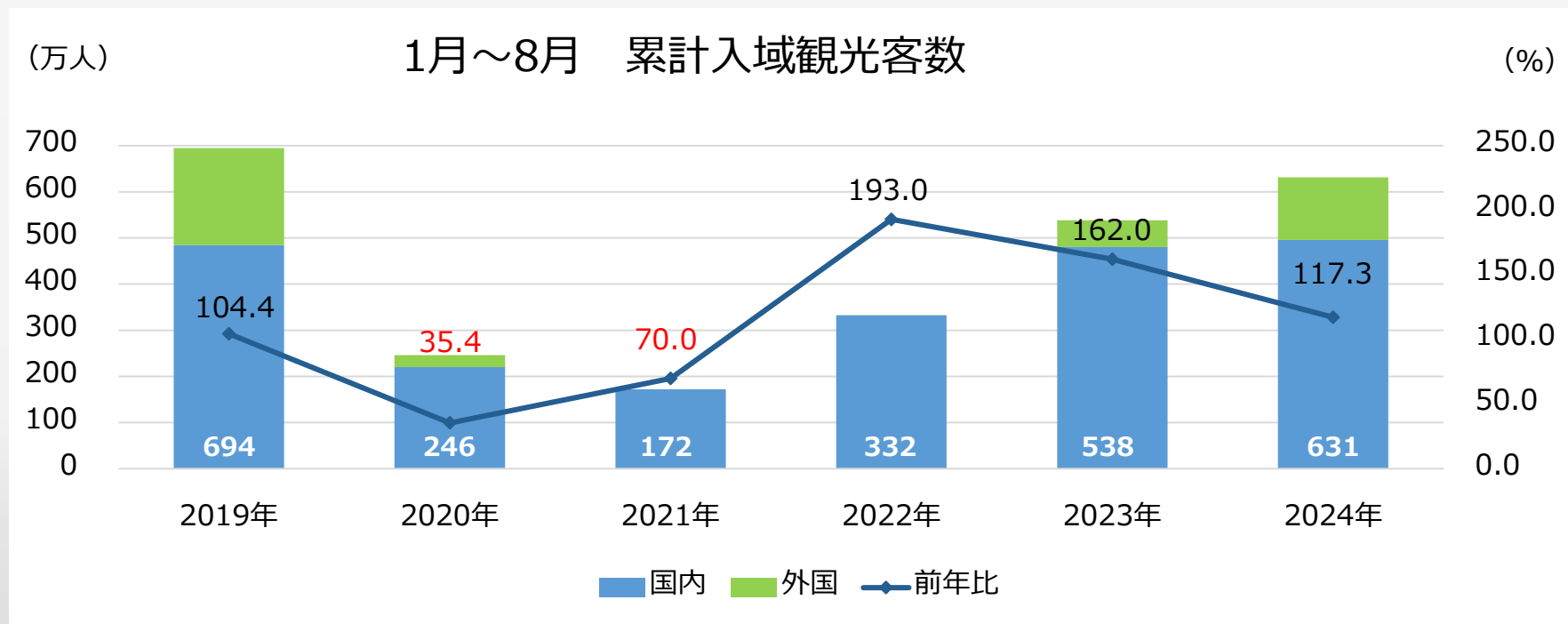


(出所：沖縄県観光政策課)

国内観光客… 8月の国内観光客数、過去最高記録更新。(約76万人)

外国人観光客…主に台湾、中国からの新規航空路線やクルーズ船の増加。

	1～8月累計	前年比	2019年比
総数	631万人	117.3%	90.8%
国内	495万人	103.2%	102.2%
外国	135万人	234.3%	64.5%

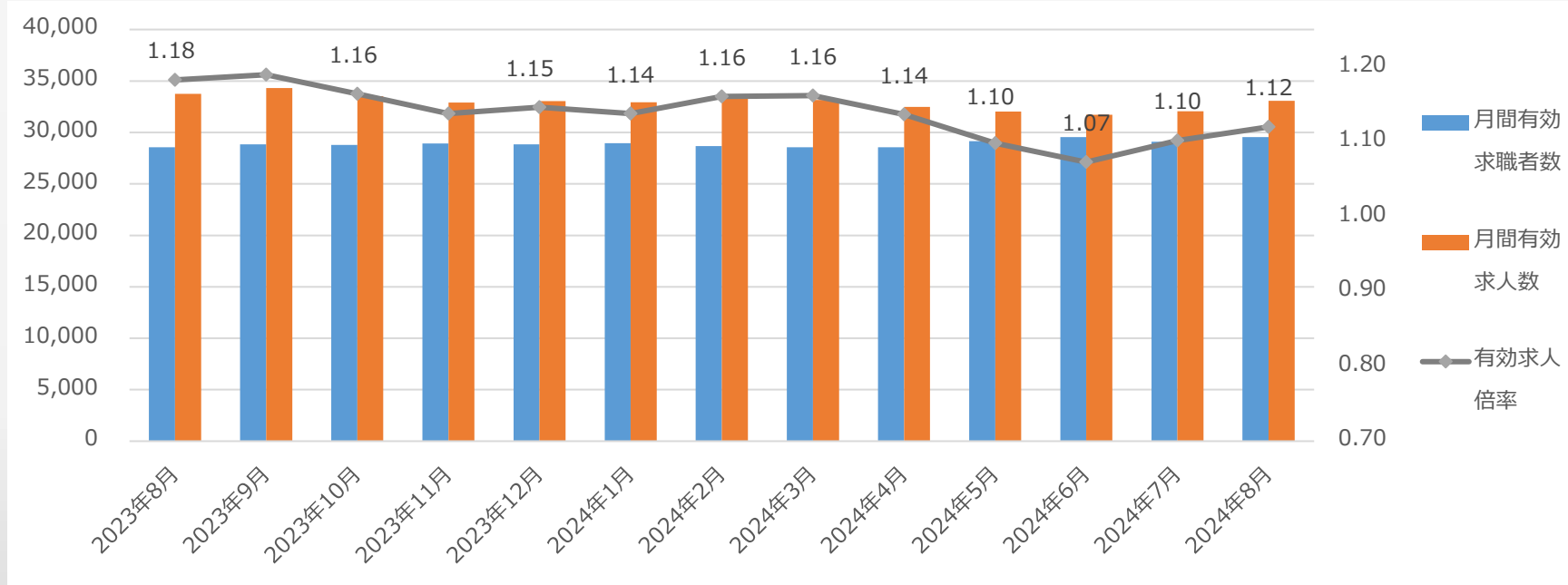


雇用環境は改善傾向、業界問わず人手不足感が続いている

	今年	前年	増減
完全失業率 (%)	3.1	4.2	△1.1
有効求人倍率 (倍)	1.12	1.18	△0.06
就業者数 (千人)	759	732	+27

※2024年8月現在

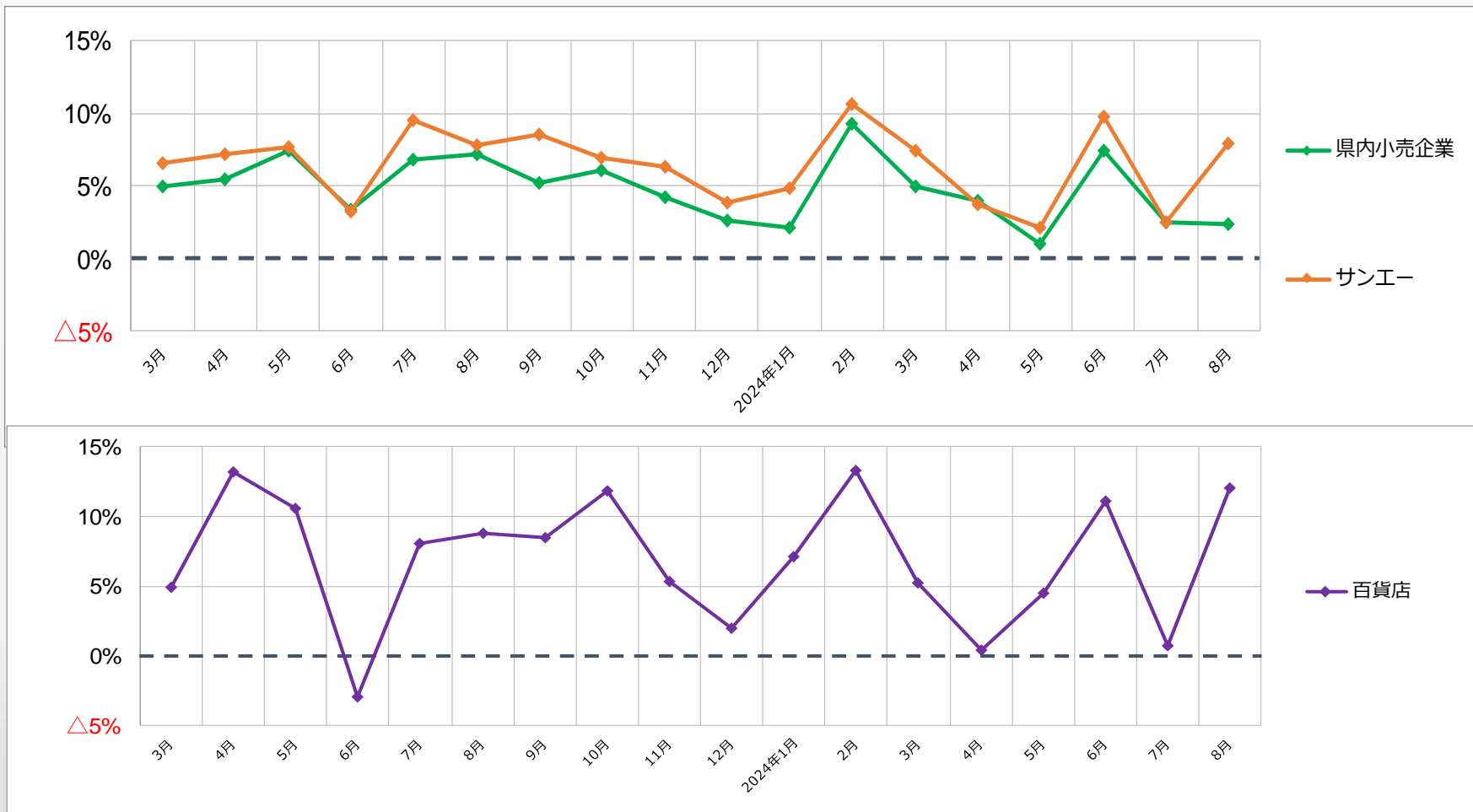
求職者数及び求人数、有効求人倍率の推移 (2023年8月～2024年8月)



(出所：沖縄県企画部統計課「労働力調査」、沖縄労働局「求人求職・労働市場の動き(就業地別)」)

県内主要小売企業の売上高は引き続き好調

沖縄県内主要小売企業の既存店売上高増減率推移（2022年3月～2024年8月）



※県内小売企業：サンエー除く（出所：(株)りゅうぎん総合研究所「県内の景気動向」）

第2四半期決算概要



前期・予算比較（連結）

（単位：百万円・％）

	2025年2月期						2024年2月期	
	実績				予算		実績	
	金額	売上比	前年比	達成率	金額	売上比	金額	売上比
営業収益	120,655	-	105.1	100.7	119,810	-	114,850	-
売上高	111,339	-	104.9	100.4	110,846	-	106,163	-
売上総利益	35,369	31.8	105.6	101.1	34,978	31.6	33,504	31.6
営業収入	9,316	8.4	107.2	103.9	8,964	8.1	8,686	8.2
販管費	35,514	31.9	105.2	100.4	35,384	31.9	33,744	31.8
営業利益	9,170	8.2	108.6	107.2	8,557	7.7	8,446	8.0
経常利益	9,432	8.5	109.2	107.7	8,757	7.9	8,634	8.1
四半期純利益※	5,934	5.3	105.8	104.9	5,659	5.1	5,608	5.3

※ 親会社株主に帰属する四半期純利益

第2四半期決算概要



部門別売上高

(単位：百万円・%)

部門の名称		金額	構成比	総合 前年比	既存店 前年比
小売部門	衣料	16,472	14.4	108.4	109.3
	食品	75,084	65.7	103.4	103.6
	住関	17,648	15.5	112.3	112.3
	外食	4,845	4.2	108.0	108.0
	小計	114,051	99.9	105.6	105.7
CVS		162	0.1	86.0	112.0
売上高合計		114,213	100.0	105.5	105.7

※CVSは直営店舗の売上

※「収益認識に関する会計基準」等を適用しなかった場合の売上高及び前年比

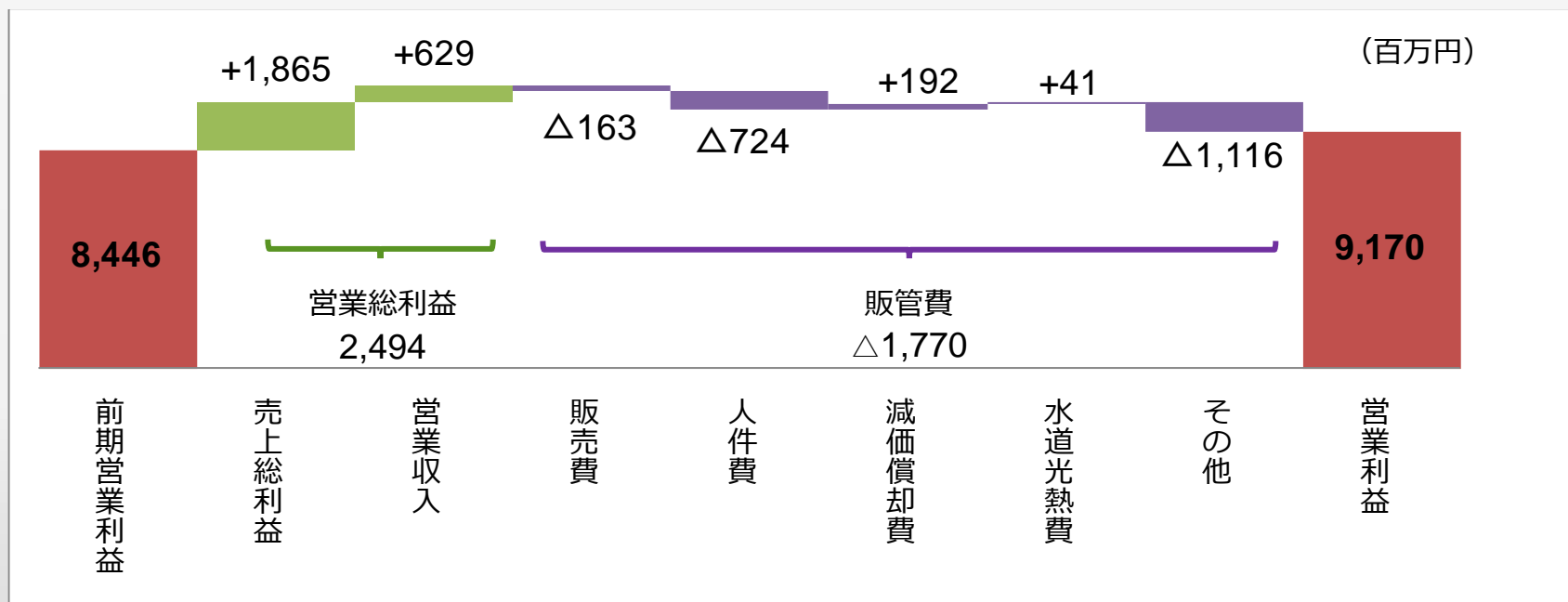
第2四半期決算のポイント



連結営業利益：9,170百万円（前年比108.6%、724百万円増）

- ・ 売上総利益：売上高前年比 104.9%、粗利率 31.8%（前期31.6%）
- ・ 免税売上前年比 259.7%（2019年比 76.2%）
- ・ インフレ下での継続的な物価高による単価上昇
- ・ 販売管理費：人件費は増加、水道光熱費は燃料調整費の影響で減少

営業利益増減



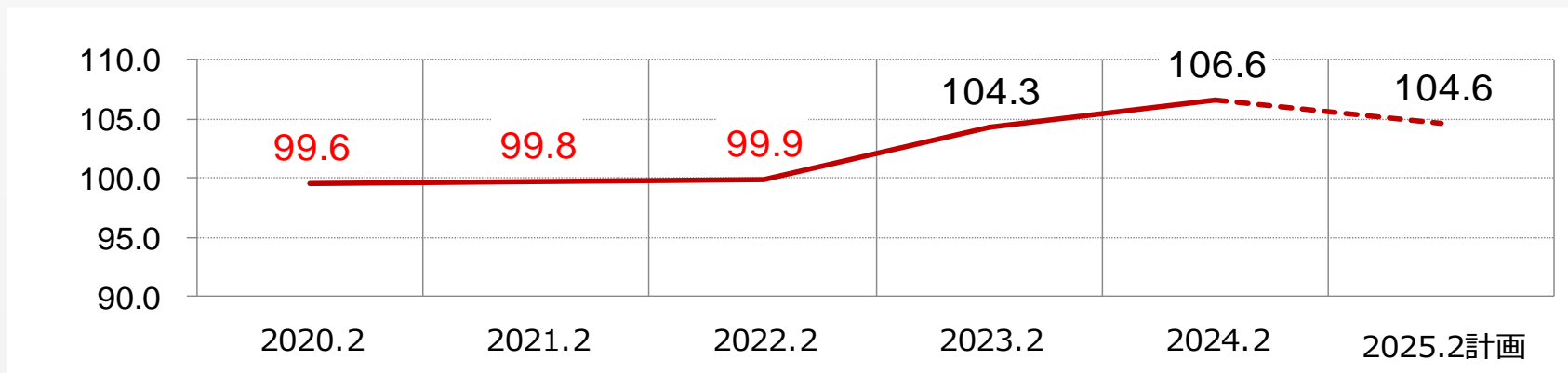
2025年2月期計画（変更無し）



既存店売上高前年比

	上期	下期	通期
計画	105.0%	104.3%	104.6%
実績	105.7%	-	-

※「収益認識に関する会計基準」等を適用しなかった場合の売上高及び前年比



**物価高による単価増が期待できるが
コスト増加傾向は続くため、2025年2月期計画の修正なし**

2025年2月期計画（変更無し）



連結予想

（単位：百万円、％）

	2025年2月期			2024年2月期	
	金額	売上比	前年比	金額	売上比
営業収益	236,120	-	103.8	227,581	-
売上高	218,385	-	103.9	210,190	-
売上総利益	69,328	31.7	103.9	66,723	31.7
営業収入	17,734	8.1	102.0	17,390	8.3
販管費	70,392	32.2	104.1	67,649	32.2
営業利益	16,670	7.6	101.3	16,464	7.8
経常利益	17,043	7.8	100.9	16,893	8.0
当期純利益 ※1	11,185	5.1	104.7	10,683	5.1
EBITDA ※2	23,384	10.7	98.9	23,648	11.3

※1：親会社株主に帰属する当期純利益、※2：EBITDA = 営業利益 + 減価償却費（定率法）

今期売上高の推移



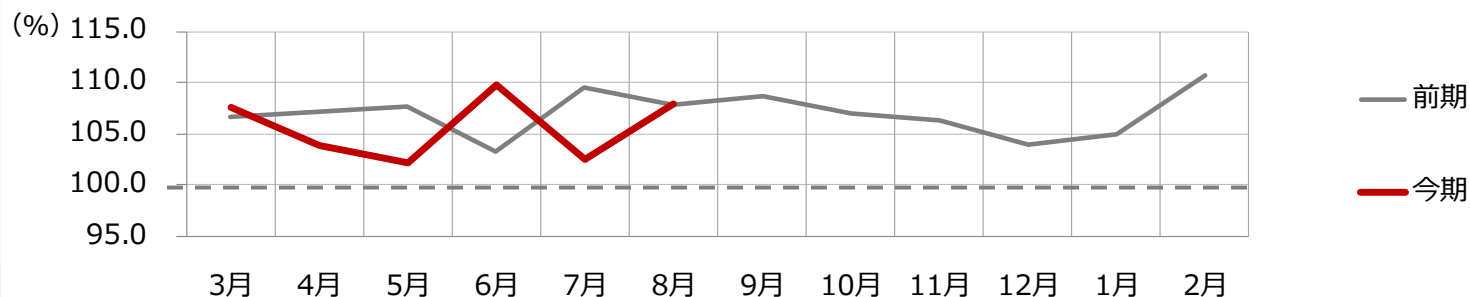
第55期 (自 2024年3月1日 ~ 至 2024年8月31日)

(%)

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	累計
全社	総合店	107.5	103.7	102.3	109.8	102.5	107.7							105.6
	既存店	107.5	103.8	102.1	109.8	102.5	107.9							105.7
衣料	総合店	104.5	104.5	103.6	111.2	107.2	121.4							108.4
	既存店	104.5	105.0	104.0	111.9	107.9	122.2							109.3
食品	総合店	106.2	101.8	100.4	108.8	100.2	103.4							103.4
	既存店	106.2	101.8	100.4	108.8	100.2	103.8							103.6
住関	総合店	116.6	111.0	109.7	112.1	107.9	117.3							112.3
	既存店	116.6	111.9	108.5	112.3	107.9	117.9							112.3
外食	総合店	108.4	105.7	104.0	112.5	105.1	112.2							108.0
	既存店	108.4	105.7	104.0	112.5	105.1	112.2							108.0

※「収益認識に関する会計基準」等を適用しなかった場合の売上高前年比

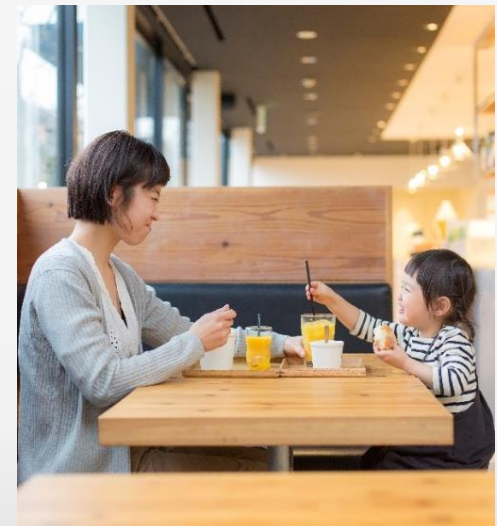
既存店売上高前年比の推移



当社の主な取組み

(株)スープストックトーキョーと新規FC契約、2025年夏オープン予定

- 「スープストックトーキョー」 沖縄初出店
- サンエー浦添西海岸パルコシティ館内に出店予定
- 食べるスープの専門店。スープの他にカレーやデザートメニューも提供



当社の主な取組み

『SHOETELIER (シュートリエ)』のオープン

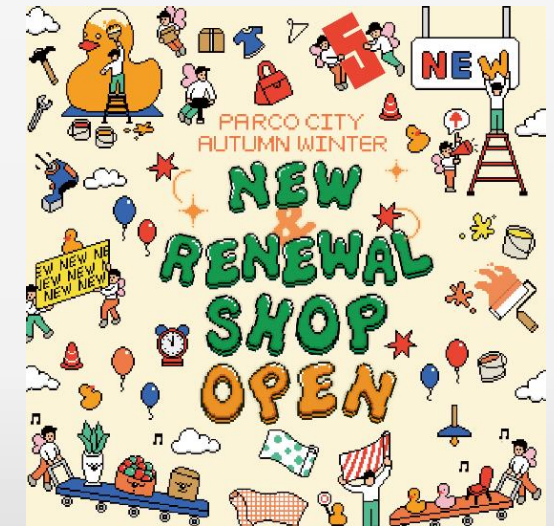
- 2024年10月11日、パルコシティ 2 F にオープン
- 靴の高級専門店として沖縄初上陸ブランドを中心に国内外からの高感度・高品質なアイテムを取り扱うシューズセレクトショップ



サンエーパルコ（連結子会社）

パルコ社と連動した企画催事、独自性ある物販催事が売上・集客に寄与

- 地元客に加え観光客（国内・国外）が増加、飲食店やブランド・コスメ等のカテゴリが好調に推移
- パルコ社と連動した企画催事や、パルコシティならではのイベントを開催
- パルコ社と連携強化し、空き区画数を低水準に維持（5周年に伴う入替を実施）



沖縄県企業売上ランキング（2023年度）

（単位：百万円、％）

	上場	会社名	売上高	業種	前年比
1	○	沖縄電力	225,609	電気	5.7
2	○	サンエー	218,582	スーパー	6.2
3		イオン琉球	99,711	スーパー	8.3
4		りゅうせき	86,379	石油類卸売	△0.6
5		沖縄ファミリーマート	80,574	コンビニエンスストア経営	6.3
6	○	沖縄セルラー電話	74,140	携帯電話サービス	0.9
7		金秀商事	62,996	スーパー	4.3
8		沖縄トヨタ自動車	51,976	自動車小売	23.3

（出所：東京商工リサーチ沖縄支店調べ〔銀行等金融機関、損保は除く〕）



IRサイト

<https://www.san-a.co.jp/ir/>

<お問い合わせ先>

株式会社サンエー 経営企画部

TEL : 098(898)2237

FAX : 098(897)2533

本資料は、2025年2月期第2四半期の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は一部を除き2024年8月末現在のデータに基づいて作成しております。

本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、安全性を保証し又は約束するものではなく、また今後、予告なしに変更させていただくことがあります。